

## 全国町村議会広報研修会参加報告書

場 所 平成 25 年 7 月 29・30 日  
ところ 東京・シェーンバッハ・サボー

大山町議会議員 圓岡 伸夫

旧中山町時代から通算で 3 回目の全国広報研修会。早いもので前回から 10 年がたちました。これまでの広報委員会で「私のやり方は古い」と言われてきましたが、その意味が解ったような研修会でもありました。

全体的に、パワーポイントをもとに講習が進んでいき、改めて当日もらった資料や撮影した画像をもとにこの報告書を作っていますが、記憶と記録に残らない研修でした。

わかりやすく、ふさわしい日本語 山田 貞雄 氏

美しい日本語。正しい日本語。わかりやすい日本語。ふさわしい日本語。この中で講師の先生は、「目線が高い」という表現はさけてほしい。視線が高いに言い換える。ベンチコートは、丈の長い上着でいいのではないか。「学徒兵」は今の若い人に理解できるのかなど述べられました。

～が、～がは良くない。～の～がにすべき。例として「私が愛した人がなくなった」ではなく「私の愛した人がなくなった」これが正しい日本語。そりゃそうだと思いますが、改めて日本語の難しさを感じました。

広報紙面デザインの基礎知識 長澤 忠徳 氏

以前の講習会ではなかった部分。スペーシング(文字間調整)などというものは、普通のパソコンソフトではそういう機能がないので、まったく気にもしていませんでした。印刷所で注意してもらうしかないのではないかと思います。

講習の中で、色の使い過ぎで見本として使用された「みはま議会だより」2色とピンクで指摘を受けた「かりわ村議会だより」。そうならないよう、今後の広報づくりでは、色の使い過ぎとフォントに気を付け、エッジ・ラインを揃え、見た目にもこだわった紙面を作っていきたいと思います。

議会だよりの撮影方法と表現方法 川西 正幸 氏

「基礎知識を理解して考える撮り方をしよう」というサブタイトルがついていますが、今、基礎知識を理解して考える撮り方をできる人が何人いるでしょうか。10 ページもの冊子をいただきましたが、習うより慣れよ。いただいた資料

を参考にしながら、まずひたすら撮りたいと思います。

○広角レンズ(18mm)で子供に近づき低いアングルで、カルタをとる瞬間の躍動感を撮影する。(広報ながいずみ)(講師注釈)

写真の基本では人物を撮る場合、広角は使用しません。それは臨場感は出ますが、顔がかなり歪むからです。そのために、普通は標準レンズ(50 mm)で撮影したのです。

また講習でフレーミングの話をされましたが、現在のデジカメでは、むしろトリミング技術のほうが必要だと思います。どのように撮るかではなく、写ったものを、どう加工するか。デジタルの場合そちらのほうが重要だと思いました。

議会広報クリニック 第3分科会 吉野 政明 氏

この講義の中で大山町議会の第28号が引用されましたが表紙で、「表紙の編集-写真と目次で引き付け」として紹介されました。

15ページにわたる、個別クリニックの資料をいただきました。

べっかい議会だより 表紙のキャプションに関連〇〇ページと入れること。2ページ「予算審査特別委員会で慎重に審査されました」ではなく、結論を先に出すこと。4・5ページ定例議会では一段見出しはダメ。7ページ議会だよりモニターに聞くは企画は良いが、17ページに持っていく。一般質問は8ページのリード部分の写真が目立ちすぎで、本当に5枚も必要なのか。また本文も敬体(です、ます)と常体(だ、である)が混在しているので、常体で統一すべき。本文で、数字が漢数字で書いてあるが、洋数字のほうが読みやすい。また講演会の写真を後ろから撮って使っているが、前から撮って使うべきという指摘もありました。

議会だよりこうみ 3ページ「町のお金はこのように使われます」は文字が多い。7ページ3月定例会に質疑の記載なし。講師の先生は「議会はチェック機能を果たしているか」と言われました。8ページ一般質問の扉がない。住民参加の企画もない。ついて見出しがある。答弁見出しが長い(物によっては50字)と指摘されました。

葉山町議会だより 3ページ主見出しの予算審議総括質問。副見出しこんな点が気付き。主見出しの予算審議総括質問は固い。小さく扱う。むしろこんな点が気付きを主見出しに。また質問者の名前が見出し代わりになっているので、2段見出しで、具体的な見出しになるようレイアウトの変更を。またみどり

色は力がない。

5 ページの3 段見出し予算特別委員会の審査報告は、否決したのであれば、それを見出しにすべき。8 ページ委員会レポートは字が詰まっているので、広野町のNo117 の12 から13 ページを見習ってレイアウトする。4 ページの一般質問では見出し、タイワンリス被害については、ついでに見出しなので改める。19 ページ議会活動日誌はホームページに掲載し、議会だよりには載せない。などの指摘がありました。

議会だより入善 2 ページ横見出しの字が小さい。3 ページ変形3 段組みで、写真が1 枚もないので、6 段組みにし、大きな写真を載せること。6 ページ総務常任委員会が見出しではなく、「保育所の入所制限の根本的解決を」これを主見出しに。鳥獣被害対策について、ではなく「鳥獣被害対策への活動支援を」に改めるべき。

8 ページ代表質問 質問、答弁見出しの字数が多い(約40 字)これを、質問見出し8 字。答弁見出し9 から12 字にし、その分フォントを大きく。最終ページ入善の祭。シリーズであれば「入善の祭」のタイトルロゴ化を。などの指摘がありました。

うちなだ議会だより 3 ページ一般質問のビックリマークはとる。5 ページ2 段写真は良い。S・Hは昭和・平成にする。13 ページ「視察レポート」が見出しではなく、中身を見出しに。15 ページ読者の目、子どもから高齢者まで、誰にでも読んでいただけるよう、「議会だより改革」にも取り組んでいきます。こういう姿勢が大事。16 ページ追跡記事は大切な企画。最終ページ街角インタビュー、住民参加は最低一つ、入れてくださいなどの指摘がありました。

議会だよりまさき町 表紙の人物にピントが合っていない。2 ページ「災害に強いまちづくり」H25 年度予算決定は「災害に強いまちづくりを」でよい。3 ページ歳入・歳出の項目説明は良い。6 ページの委員会ニュースの平成24 年度一般会計・特別会計補正予算などは硬い。「総務」、「文教」が見出しになっているが、見出しの確保を。

12 ページ一般質問がいきなり始まるが、導入部分の検討が必要。17 ページ研修報告は研修報告が見出しになっているが、具体的に。18 ページ追跡記事はいい企画。19 ページ町民の声、「町民目線で」という見出しになっているが、見出しを大きく具体的な見出しを。最終ページ、こんなところです。議会広報が扱う必要はどこにあるのかなど手厳しい指摘がありました。

おち町議会だより 7ページいきなり一般質問が始まる。導入部分の検討が必要。8ページ、ジェネリック医薬品などの用語解説は適切。11ページ追跡記事はいい企画。12,13ページ行政視察の研修風景2枚の写真が同じような写真が使用してある。

かでな議会だより 表紙、テープカットの写真を主に5枚の組み写真。町民を主人公に。2ページ「68億6千万円を可決」金額見出しではなく、中身を具体的に。2色分解の写真はダメ。4ページ議案の結果は「原案可決」ではなく具体的な数を出す。F22戦闘機に対する抗議要請行動の写真は、5枚ではなく2枚にし、その分大きくする。7ページ一般質問の1段見出しはインパクトに欠ける。一般質問のレイアウトや用語、見出しのつけ方に統一感がないので、統一することなど、時間がなく駆け足で指摘されました。

全国広報研修会場で嘉手納町の福地議員、中村渠（なかんだかり）議員、古謝（こじゃ）議員と挨拶し、名刺交換できたことは大変良かったと思いました。